

留学先国名 : ニュージーランド

留学先学校名 : タウランガ・ガールズ大学

留学期間 : 平成 27 年 1 月 15 日 ~ 平成 27 年 11 月 29 日

環境が人を変えと言いますが、私は一年間の留学生活を通して心から実感しました。まずは大きく分けて 2 つのことについてお話したいと思います。1 つは精神的に忍耐強くなれることができたということです。ニュージーランドの都心部の高校では特に色々な国からの留学生を多く受け入れるのが一般的なので、留学生に対して率先して話しかけようとする生徒はそれほど多くはなく、日本ほど留学生は持て栄えられません。というのも留学先で通うことになった高校がはじめてまだ間もない頃、私に話しかけてくる生徒はほとんどいませんでした。私は自分から話しかける勇気がなく、学校に着いてからホームルームが始まるまでの間と 2・3 時間目の間の 30 分休憩の時、留学生のための教室で他の留学生と一緒に過ごしていました。内心このままで本当に良いのかと何度も自問自答をしていました。そうこうしていると現地の生徒とあまり話せず、一週間が過ぎてしまいました。その時「留学という絶好の機会を生かし、他の国からの留学生や留学先の国の人々との交流を通して、その国の文化を学んだり英語力を改善したりと、とにかく後悔のない留学にする」と決意し、日本を去ったことを思い出しました。そして何とかこの状況を打破したいという気持ちが沸き起こり、2 週間目からは学校に着いてからホームルームが始まるまでの間は現地の生徒（クラスメイト）と交流を深めようと決めました。実際、友達が全くできなかった訳ではないのですが、少なかったため最初に学校を訪れたときの初心に戻り、一から友達作りに励みました。一週間経って留学生活に馴染んできたということもあり、ネイティブ英語の速度や表現に慣れていない分をその時自分が使えた英語表現と笑顔を最大限駆使してたくさんの人に話しかけました。もちろん言葉の壁というものは存在し話しかけても会話がそれほど進まないことや、自分から質問しときながら相手の言うことを完璧に理解できないといった事が多々あり、何度も挫折そうになることもありましたが、しかし諦めずに色々な人に話しかけたおかげで多くの友人を短期間で作る事ができました。その上学校到着後からホームルームが始まるまでの間と昼食の時間にクラスメイトと一緒にいた甲斐もあり、自然と打ち解けるようになりました。もし勇気を出さずに自分の殻に閉じこもり、自ら行動を起こさなかったら多くの友人を作ることも友達作りの不安を消すこともできなかったでしょう。つまり最後まで粘って挑戦すれば自分の描いた夢も実現するとこの経験を通して学びました。

もう 1 つは視野がとても広くなりました。私のホストファミリーは 50 代後半の 2 人暮らしの夫婦でしたので、よく家でテレビを観たり話をしてくれました。したがって私はよくホストファミリーと話をしました。ホストファミリーは歴史や世界情勢に興味があり親が戦争を経験しているという理由からそういう話をよく行い、勉強になる色々な映画も一緒に観ました。私も実はそういう歴史や世界情勢に興味を持っているのでホストファミリーとは熱く深く話せたと感じています。その上、アメリカや南アフリカ共和国で今なおある人種差別、世界各国で終わることのない戦争や紛争、テロ行為はもちろん日本の領土問題など幅広い社会問題の話を

することができました。私はどの国の人も平和に対するの思いは同じだとホストファミリーとの話の中で感じました。今まで日本人以外の方から戦争などの話をテレビ以外に聞いた事がなく、今回の体験はとても貴重なものでした。戦争に対する世界観を学び世界情勢に関しても今まで以上に色々なことを知り、議論でき色々な観点から物事を見ることができるようになりました。私は留学で培った語学力と世界情勢に関する知識、自主性などを活用して将来は国際的な仕事や外資系での仕事に就きたいと思います。留学は他の国からの留学生や留学先の国の人々との交流を通して、その国の文化を学びさらには英語力を改善するための絶好の機会にとどまらず、自らが人間的に成長し考え方も良い意味で改められるチャンスでもあります。私は留学から帰国してから自分の夢が確実に定まりました。今までは海外からの観光客を日本で案内する観光事業などを 20 代からしたいと考えていましたが、それをする前に行うべき大切なことを知りました。やはり海外に自らが出向いて発展途上国や恵まれない子供たちや人々などの現状を把握し助けることを目的とする仕事に就くことです。例えば国際連合です。海外青年協力隊はボランティア活動としてそういう行動を行えると思います。したがって留学後も英語力向上を目指し、人の助けになる仕事をするために全力で何事にも取り組んで勉強をしこの留学を活かせる国際関係の仕事を将来したいと思います。最後にこれから留学する人へのアドバイスについてお話したいと思います。留学をするということは英語力だけではなく人間的にも磨かれる非常に価値のあるものであり、色々な人と話し、関わることで自分の今までの考え方や人に対する気持ちも自然と変わり、留学の価値も見出せます。そして留学中に色々後悔することも絶対出てくると思います。けれどもそこで挫折せずに自分がどこまで頑張れるかが大切だと私は信じています。ありがとうございました